



奉仕を通じて
平和を
田中作次
2012-13年度
国際ロータリー会長

国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立 **鶴岡ロータリークラブ**

平成25年6月11日(火)
第2634回 例会
(本年度第43回)

例会場 東京第一ホテル鶴岡 例会日 毎週火曜日
(鶴岡市錦町 2-10) (12:30~13:30)

ホームページ◎<http://www.tsuruokarc.org/> メール◎tsuruoka08@rid2800.jp

本日(6/18)のメインプログラム

プログラム委員会委員長
会員スピーチ 越智茂昭君

次週(6/25)のメインプログラム

最終例会

会長挨拶

阿部純次君

6/6(木)18:30に鶴岡RC 次年度(2013-14)第1回理事会開催。理事13名中12名出席のもと、嶺岸次期会長を議長として開会され、27の協議題について協議いたしました。詳細については報告並びに年次計画書に掲載されます。

6/7(金)~8(土)にIAC年次大会が飯豊町少年自然の家で開催され、当クラブより地区役員の越智委員が参加してまいりました。

6/8(日)に社会奉仕委員会が3年計画で進めてきた、田川地区への「桜の木植樹」の植樹セレモニー・記念セレモニー・記念懇親会が開催されました。地区的皆様からは大変感謝され、丁重な感謝状をいただきてまいりました。懇親会におきましては、榎本市長夫人始めご婦人方の手造りの山菜料理や打ち立ての蕎麦に舌鼓をうちながら親しく交流してまいりました。

加藤賢社会奉仕委員長には、3年間に亘りご苦労をおかけしました。有難うございました。佐藤孝子P会長、青柳P会長、そしてご協力いただきました会員の皆様も誠に有難うございました。

毎年6月は、「ロータリー親睦活動月間」に指定されています。「ロータリーの友」「G月信」にも詳しく掲載されました。もう一度復習してみたいと思います。「ロータリー親睦活動」は、国際奉仕の一部門です。現在、約100近い親睦グループがあり、趣味や職業活動を通じて、国際親善と奉仕に貢献しています。

友情と親睦を深めるために職業的またはレクリエーションの活動を遂行するために結束したロータリアンのグループということです。

そして、ガバナーは、地区に「地区親睦活動委員会」を設置するよう奨励されております。この委員会は、委員長1名と少なくとも3名の委員から成り、地区内クラブ

により組織される親睦活動、他地区的同種の活動との交流、関連のある国際親睦活動を担当します。このように、より多くのロータリアンが、親睦活動に参加することを奨励するために、この月間が設けられました。

ロータリー親睦活動は、ロータリアン、その配偶者、ロータークターから成る自立した国際的グループで、以下のような活動を行っています。

- 有意義なレクリエーション活動(スポーツ、趣味など)に共通の関心を持つ
 - 自分と同じ職業を持つ人々との交流を通じて、職業能力を開発する
 - 世界中で新しい友人をつくる
 - 新しい奉仕の機会を探求する
 - ロータリーでの経験を楽しみ、さらに充実させる
- というような目的をもって活動を行っているということです。

またロータリーは、さまざまな国や文化から同じ関心事を分かち合う会員が集まり、ロータリー親睦グループを通じて親睦を深めています。このロータリー親睦活動によって、会員は生涯にわたる友情を築くだけでなく、自らの関心を保ち、活動への意欲を一層高めながらロータリーに積極的に関わっていくことができます。

スポーツ、趣味、職業上の関心をはじめ、幅広い職業や趣味を網羅したロータリー親睦活動は100団体近くにのぼり、国際的な親睦、友好、奉仕を深める役目を果たしていると言われております。ここでは同好のロータリアンが特定の関心に対する情熱を分かち合うだけでなく、数多くの親睦グループ・メンバーが、自らの趣味や技能を生かして他の人々への奉仕を行っています。

ロータリー親睦活動は、エスペラント語に関心を持つロータリアンが集まったことをきっかけに、1928年(S3年)に非公式に始まりました。1947年(S 22年)にはボート好きのロータリアンのグループが、自分たちの船

会員数	41名
出席	22名
出席率	59.46%
前々回確定出席率	78.95%

■R I 会長 田中作次

■地区ガバナー 和田 廣

■会長／阿部純次 ■副会長／丸山隆志 ■幹事／西川富美子 ■会長エレクト／嶺岸禮三
■会報委員会／橋本 至・嶺岸禮三・小林健郎・武田啓之

事務局：鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL (0235) 28-3375 FAX (0235) 28-3376

にロータリーの旗を掲げ、自らをロータリアンの国際ヨット親睦グループと名乗り始めました。現在最も長く継続して活動を行っているのがこのヨット親睦グループだそうです。

ロータリー親睦活動の範囲は月日を経て変化してきたようですが、今日でも変わらぬその目的は、友好の下にロータリアンを結び付け、各々が楽しみとするレクリエーションまたは職業的活動の場を提供することです。と唱えております。

親睦を取り持つ会のお世話は立派な奉仕の「業」ですからクラブ奉仕だと言われております。恵まれない人々を助けるという要素が入らないために奉仕という言葉を使うのに抵抗を感じる人がいるかもしれません。交友の絆を強めるための労力は立派な奉仕といわれております。同好会等の交わりからその中に人格的な交友関係が育まれることをロータリーは期待しているのではないかと考える次第です。

以上、親睦活動月間について、改めて考える良い機会を与えていただいたと思います。

私もこれからは、多くのロータリアンと親睦活動を通じて更に友人を増やしていくべきだと思います。

幹事報告

西川 富美子 君

内川を美しくする会

○内川清掃の案内

日 時:7月7日(日) 午前6時から7時まで

集合場所:七日町 観音堂(本町三丁目11-7)

清掃区間:神楽橋から鶴園橋右岸(5班)

今年度最終クラブ協議会(要約)

会員増強・会員維持委員会:39名でスタート、純増2名を目指すも1名に留まった。交渉中の方もあり、次年度に期待したい。

クラブ広報委員会:各小委員会とも順調に計画を遂行し、当初の活動目標を終えつつある。

クラブ管理運営委員会:地区重点目標の一つ「ロータリーの綱領」を第2例会に、「鶴岡市民憲章」を第3例会に唱和した。「ロータリーの綱領」が次年度からは「ロータリーの目標」になるが、継続して唱和をお願いしたい(SAA・出席)。6回の冠例会、三月の雛鑑賞・うどん打ち家族例会は行事等が立込んでおり、参加者数が少なかった。外の冠家族例会は順調に推移し、友好クラブである会津若松南クラブ、東京東江戸川クラブの参加を得親睦を深めることができた(親睦委員会)。姉妹クラブである鹿児島西ロータリークラブの創立50周年記念式典に参加し、大変な歓待を受けた。参加された方、鹿児島西クラブの皆様に深く感謝したい。(姉妹友好委員会)

クラブ奉仕プロジェクト委員会:今回の桜の植樹に関して地元の皆さんから大変感謝された。地区の祭りに

来てほしいとの声もあり、これからも田川地区と鶴岡RCの交流が続くことを期待している(社会奉仕委員会)。青少年交換の受入・派遣とも今年度は残念な結果に終わった。今年度で3回目になる新モンゴル高校への本の寄贈を行った(国際奉仕委員会)。今年度和田ガバナーが初めて地区内全部のインター・アクションクラブ、ローター・アクションクラブを回っていただき、それに伴って活発な活動が出来たと思う(新世代奉仕・IAC・RAC委員会)

ロータリー財団委員会:一人150ドルの目標に対して平均一人198ドルの寄付を頂き目標を達成することが出来た。寄付に対する理解を深めるために勉強会をする必要があると感じた。

米山奨学会委員会:金さんの最終年度ということで一人平均20,500円の寄付を頂き目標をクリアすることが出来た。

職業奉仕委員会:木村屋さんの新社屋を見学させて頂いた。吉野社長さんに感謝申し上げます。

阿部会長:会員増強と出席率が目標に厳しいかなと思っていますが、それ以外は皆様のおかげで目標をクリアすることが出来ました。



委員会報告

◆出席委員会

○マイクされた方

藤川享胤・本間 厚・加藤 賢・加藤 亨
武田啓之

スマイル ☺

樋渡美智子さん 高校総体、ソフトテニスを応援。孫二人が試合に出ましたが長女は惜しくもベスト8ならず。団体戦は三回戦で孫姉妹が対決しました。

西川富美子さん 7日に第一ブロック新旧会長幹事事務局会議をご宿泊でご利用頂きました。いつか第一ブロックにもお礼に行きたいと思います。また元会員若生さんも同級会にご利用頂きました。

阿部純次君 7年皆出席賞ありがとうございました。先週の新年度理事会に出席された方、IAC年次大会に出席された越智さん、そして桜の木植樹セレモニーに出席された皆さんお疲れ様です。

加藤 賢君 3年間継続事業、田川地区桜の植樹、無事終了しました。ご協力ありがとうございました。

佐藤孝子さん 体調を崩し先週例会、急にお休みしていました。おわびのスマイルします。